

まつもと じゅん
松本純

中区・磯子区・金沢区
**まちかど
政治瓦版**



松本純ホームページ 毎日更新中! [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp) ▶検索キーワード「松本純」

「拉致事件」解決のため、さらなるお力添えを! 磯子区の高野さんの訴えをお伝えします

「毎月、駅でまちかど政治瓦版を受け取っております」。磯子区在住の高野美幸さんから、こんな書き出しのメールをいただきました。以前、私が北朝鮮による拉致事件の早期解決を訴えるブルーリボンを瓦版とともに配っていたのもご覧になったそうです。

美幸さんは、「北朝鮮によって拉致された疑いを否定できない」とされる特定失踪者、高野清文さんの妹さんです。



横田めぐみさんのご両親と

清文さんは、電気通信大に在学中の昭和51年7月30日、学生寮の仲間17人で合宿のため訪れた伊豆七島の神津島で忽然と姿を消しました。当時19歳。それから今年で30年、家族の清文さん探しは続いています。これまで何の手がかりも得られていないのだそうです。

日本政府は、北朝鮮によって拉致された被害者として16人を認定しています。しかし、清文さんのような特定失踪者は、全国で約450人にもものぼっているのです。

拉致事件解決のための神奈川県民集会在近く開かれます。美幸さんは、そのことを多くの人に知らせていただけないでしょうか? という思いでメールを寄せられたのです。

「拉致問題は国民のみなさんの大きな支えがなければ、ここまでこなかったと思います。そして今、さらなるお力添えが必要なときに来ています」と、美幸さんは訴えています。

北朝鮮による拉致・人権問題を考える神奈川県民集会

- 日時 4月16日(日) 13:00から
- 場所 横浜市開港記念会館 (JR・市営地下鉄関内駅、みなとみらい線日本大通駅下車)
- 講師 横田早紀江さん(拉致被害者・横田めぐみさんの母) 杉野正治さん(特定失踪者問題調査会常務理事)ら
- 参加費 500円(学生300円)
- 主催 北朝鮮に拉致された日本人を救う神奈川の会

松本議員の国会レポート⑳

平成18年

【2月26日(日)】

- 午前9時30分 ●日本薬剤師会第100回通常代議員会
- 午後3時 ●金沢八景ワイズメンズクラブ
国際本部認定証伝達式
- 午後4時 ●金沢土木建築組合創立50周年
記念祝賀会
- 午後5時30分 ●金沢区書道協会展懇親会
- 午後6時 ●横浜市社交飲食喫茶技能連合会
賀詞交歓会
- 午後7時30分 ●町屋学校通り振興会総会・懇親会

ワイズメンズクラブとは、YMCAの活動をボランティアで支える国際組織です。金沢八景のクラブは昨年11月、20人のチャーターメンバーで設立されました。この組織が国際本部から加盟を認められ、その認定証が伝達されたのです。

これから定例会をはじめ、YMCAへの協力、自己研鑽のためのさまざまな行事が行われます。組織の発展を祈ってあいさつしました。

【3月8日(水)】

- 午前8時 ●治安対策特別委員会
- 午前9時 ●衆議院厚生労働委員会
- 午前9時10分 ●国会対策正副委員長打合せ
- 午後1時30分 ●日本薬剤師連盟定時評議員会
- 午後3時 ●アスベスト対策協同組合創立総会
- 午後6時30分 ●自民党国対委員1班・2班懇親会

空中に浮遊しているアスベスト(石綿)を吸い込むと、長い潜伏期間の後、中皮腫や肺がんなどに冒される危険があります。政府は、平成17年度補正予算で1805億円の対策費を計上し、18年度も関連予算126億円が盛り込まれています。そして重要なのが、アスベストの除去や解体に取り組む協力業者の皆さんの適正処理方法などの技術習得です。組合はそれを進める組織で、私も顧問の1人としてお手伝いします。

【3月10日(金)】

- 午前8時30分 ●社会保障制度調査会年金委員会・
厚労部会合
- 午前9時10分 ●国会対策正副委員長打合せ
- 午前9時40分 ●国会対策委員会
- 午前10時 ●衆議院厚生労働委員会
- 午後3時 ●社会保険庁打ち合わせ

いつものメンバーによるいつもの会議ですが、この日はテーブルの上にイチゴのタルトケーキがのっていました。翌日が河合克行副委員長の誕生日なので、事務局の女性が用意してくれたのです。河合さんがろうそくを吹き消すと、一斉に拍手が起こり、会議がスタートしました。この日の議題は、自ら弁護士法違反を認めた民主党の西村真悟議員の処遇に関するものでしたが、国会の誕生祝いというのもいい光景だと思いました。



▲2/26 国際本部から認定された金沢八景ワイズメンズクラブ



▲3/5 金沢区の富岡にある長昌寺での芋観音のご開帳。



▲3/12 下町情緒豊かな根岸橋通り商和会のもちつき大会に参加



▲3/12磯子区岡村で子ども達と中学の先生が親善野球試合を行いました

永田町日記 小泉チルドレンに私の新人時代を語りました

わが自民党の新人議員80人(いわゆる小泉チルドレン)の全員が国会対策委員で、副委員長の私が、新人総括担当という指導役であることは、前回もお伝えしましたが、その彼らとの懇親会が続いています。80人を7班に分けて順次開催しているのですが、3・4班の皆さんとの懇親会では、「次の選挙に向けて、今何をすべきか」という質問が相次ぎました。私は、自分の新人時代を思い起こし、時の橋本総理から「一年生の仕事は、なによりも二年生になることだ」といわれたこと、にもかかわらず次の選挙で落選してしまったことなどを話しました。何事にも熱心で前向きな彼らの姿に、「初心忘るべからず」の言葉を思い出し、かえっていい刺激を受けた三年生の私でした。(純)

まつもと じゅん プロフィール▶昭和25年4月11日、横浜市中区生まれ▶本町小、聖光学院中・高、東京薬科大卒、薬剤師▶本町小PTA会長、横浜JC専務理事、野毛大道芸実行委員長など街づくりや地域活動に取り組む▶平成2年～横浜市議(3期)▶平成8年～衆議院総選挙で初当選。専門を生かし医療・福祉・年金などに全力投球。介護保険制度を創設した責任者の一人▶平成12年～総選挙で次点落選▶平成15年～衆議2期目。総務大臣政務官に就任。▶平成17年～衆議3期目。総務大臣政務官に再任。三位一体改革、行財政改革など新しい日本の国の形をつくるため奮闘。▶平成17年11月～議院運営委員会理事、国会対策委員会副委員長として国会運営や新人教育に取り組む。